

主任児童委員に 委嘱されました

主任児童委員
(任期：平成28年11月30日まで)
政池 純子さん
(担当地区：美土里町全域)

人権擁護委員に 委嘱されました

松原 美和子さん
協議会名：三次協議会
市区町村名：安芸高田市

新しい教育委員が決まりました



やまもと ひろまさ 山本 博明 さん



かながわ よしひろ 金川 佳寛 さん

これまで教育委員を務められた堀川 由紀子さん、寺尾 文尚さんの任期満了に伴い、平成26年4月28日付で山本 博明さん、金川 佳寛さんが、教育委員に任命されました。
任期は、平成26年4月28日から平成30年4月27日の4年間です。



上青地区に設置された有害鳥獣防止柵。
柵の長さは8000メートルに及ぶ。

「昔から大切にされてきた土地と、そこにある田畑を継ぐ人たちを守りたい。そして、これからの農業を担う若い人たちが安心して農業を営むことができるようにしたいと思っています」
そう語るのは、美土里町生田上青地区に住む新田 琢磨さん(81)。島根県との県境に近いこの地区では、昭和35年頃から有害鳥獣の被害に悩まされています。過去に一度地域で有害鳥獣防止柵を設置し

「柵の設置が決定したら、まずは自分たちで測量をし、柵の設置場所にするしをつけました。そして、設置場所の周囲の雑草を刈り、トタンを持ってきて柵を取り付けます。また、設置作業をする際は、地域の若者とお年寄りが協力して取り組んでおり、地域の人たちにはとても感謝しています」と新田さんは笑顔で言います。
上青地区の戸数は全13戸。そして、居住人口の多くは65才以上の高齢者。地域では高齢化が進んでいます。が、「体力を使う仕事を若

よつと新田さんが呼びかけたものの、その当時は意見がまとまらず、柵の設置には至りませんでした。しかし、被害を少しでも食い止めようと、柵の設置をもう一度地域の皆さんに呼びかけ、今年の3月から8月までの約5カ月間の予定で、地域で有害鳥獣防止柵の設置作業を行うことが決まりました。
「柵の設置が決定したら、まずは自分たちで測量をし、柵の設置場所にするしをつけました。そして、設置場所の周囲の雑草を刈り、トタンを持ってきて柵を取り付けます。また、設置作業をする際は、地域の若者とお年寄りが協力して取り組んでおり、地域の人たちにはとても感謝しています」と新田さんは笑顔で言います。
上青地区の戸数は全13戸。そして、居住人口の多くは65才以上の高齢者。地域では高齢化が進んでいます。が、「体力を使う仕事を若



新田 琢磨さん、富喜枝さん

地域のみんなで有害鳥獣対策

新田 琢磨さん (美土里町)

安芸高田 消防



安芸高田市消防本部・安芸高田消防署
TEL 42-0931 FAX 47-1191
ホームページ http://www.akitakata.jp/119/

甲種防火管理新規講習会の開催について

甲種防火管理新規講習会を次のとおり開催します。

この講習会は、防火管理者になるための資格講習会です。表に該当する事業所で選任する場合や人事異動で資格者が不在となる場合は、年に1度の講習会の開催となりますので、該当事業所の方は受講してください。

■受付期間

6月30日(月)まで

■講習会日時

7月24日(木)・25日(金)

1日目 9時～17時

2日目 9時～12時

■講習会場

安芸高田市消防本部

■お問い合わせ

消防本部予防課指導係

電話 0826-4213951

防火管理者の選任が必要な施設

社会福祉施設などの自力で避難することが困難なが入所する建物	收容人員 10人以上
飲食店、旅館、物品販売店、病院など多数の人が出入りする建物	收容人員 30人以上
学校、工場、事務所など特定の人が出入りする建物	收容人員 50人以上



危険物安全週間

6月8日(日)から6月14日(土)までの間は危険物安全週間です。危険物とは、消防法で定められているもので、一般的に次のような危険性を持った物品をいいます。



- 1 火災発生の危険性が大きい
 - 2 火災拡大の危険性が大きい
 - 3 消火の困難性が高い
- 私たちの身近なものではガソリン、灯油、油性塗料、エアゾール製品などがあります。これらの「危険物」は、その取扱いを誤ると、災害を引き起こす危険性が高く、火災になった場合は、その急激な拡大や爆発により多くの生命や財産を一瞬にして奪ってしまいます。危険物を取扱う場合は、油断することなく、細心の注意を払う必要があります。
- #### ■防火安全上の注意事項
- ・ガソリンや軽油等を入れる容器は、消防法令に適合しているもの

大雨災害に備えましょう

- 日本は独特な自然環境により大雨などによる自然災害が発生しやすく、毎年のように豪雨や台風による水害が全国各地で発生しています。
- いざというときのために、次のことを心掛けましょう。
- ① 日頃から天気予報を確認して、大雨などで水害が予想されるときはテレビ、ラジオ、インターネットなどで情報収集を行う。
 - ② 緊急時に備えて、貴重品や非常用食料を入れた非常持ち出し用のリュックなどを準備しておく。
 - ③ 雨の降り方は、市内で一様とは限らず、峠や山を境に「大雨」と「少雨・曇り」と言う事もあり得ます。このため実際の雨の降り方が一番良く分るのは地に住んでいる方です。避難経路上の危険性が少ないうちに早めに自主避難しましょう。
- ※灯油用ポリ容器にガソリンを入れた場合、液面の揺れで静電気がたまり着火する危険があります。